

親しみやすく、優れた家具やインテリアアクセサリで人気を博しているZara Homeは、ベルギー人の建築家兼 デザイナーのVincent Van Duysen (ヴィンセント・ ヴァン・ ドウイセン) を起用し、洗練された新しいコレクションを発表します。ヴァン・ ドウイセンが自身のアーカイブに焦点を当て、デザイン理念とDNAはそのままに、最も象徴的なピースやスタイルを再考すべくこのクリエイティブなプロジェクトが始まりました。

60歳を迎えたヴァン・ ドウイセンは、このようなパートナーシップに着手する絶好のタイミングであると感じました。アーカイブを振り返り、自身のデザインDNAを分析し、それらをZara Homeに落とし込むことが今ならできると思ったからです。そしてスペインで創業したグローバルブランドとフランダース地方のクリエイターが互いに尊敬し合い生まれたのが、Zara Home + by Vincent Van Duysenです。同じ価値観と倫理を共有する本コレクションは、継続的なコラボレーションとして年2回発表される予定です。まず第一弾として2022年6月30日にリビングルームにフォーカスしたコレクションをローンチします。

Zara Homeの信念と品質の追求、そして大衆に向けたアプローチに基づき、ヴァン・ ドウイセンは過去30年間の彼の仕事を振り返りながら、自身のデザインDNAをコレクションに落とし込みました。「建築家として、どうすればシグネチャーとなる重要な要素やシェイプ、フォームを再考しながら、ピュアで新しい創造物を作ることができるのだろうか?」という彼自身の自己評価が、この挑戦的なプロジェクトの出発点でした。

その結果、厳選された木材を採用した、絶妙な質感で触感の良い素材や仕上げによるタイムレスなフォルムのリビングルームシリーズが誕生しました。洗練されたシェイプとビジュアルの美しさにより、使いやすく快適なピースに仕上がっています。それぞれのピースにはシリアルナンバーが付けられ、今後のコレクションにも簡単にマッチするようにコード化されています。

彼は使い捨て文化に対して異議を唱え、どの製品も長く愛用できるように、また進化するインテリアに調和するように緻密に設計されています。このコレクションは、どのようなタイプの空間にも禅のような落ち着きを与えられるよう作られています。そのデザインは汎用性が高く、部屋のスタイルを決めるのではなく補いながら、あらゆるインテリアの中でそれぞれのピースが機能します。

アームチェア、ラブシート、2人掛けソファ、3人掛けソファ、コーヒーテーブル、サイドテーブル、デスク、チェア、ラグ、テーブルランプ、各種アクセサリなどがラインナップします。これらは全て、20年以上にわたって世界のメディアで広く紹介されてきた彼の住居の世界観を反映しています。「サイズ、感覚的な側面、ビジュアルや手触り全てが私の仕事を反映しています」とヴァン・ ドウイセンは説明します。「私のデザインDNAがZara Homeと融合しているのです。このプロジェクトは、サイズ、タイプ、場所を問わず、どんなインテリアや家にもさりげなく溶け込むことができ、そしてどんな個性にも調和する、"カルチャー フレンドリー"なコレクションなのです。」

ソリッド・ オークやレザーなどを使用、カーペットはインドで織られています。

SOFA 01, ARMCHAIR 01, LOVE SEAT 01, FOOTSTOOL 01

イギリスの典型的なソファやアームチェアを彷彿とさせるようなソファの数々。しかし、イギリス人が考えたモデルをそのまま再現するのではなく、コレクションの全体像に馴染むようにアレンジすることが重要でした。ゆったりとしたフォルムの非常に座り心地の良いソファです。

LOUNGE CHAIR 01

ヴァン・ドゥイセンは、周囲にあるものにアクセントをもたらすようなピースを生み出すことを得意とします。このラウンジチェアも例外ではありません。レザーの編み目やオークのフレーム、そしてシートクッションの間に質感の遊びを加えています。熟練した職人技と温かみのある絶妙なレザーが織りなす、時を経て美しい風合いを感じるアームチェアです。

CHAIR 01, 02

ヴァン・ドゥイセンは、チェアのデザインにおいて快適さと活用性にフォーカスしました。シンプルな構造でありながら、曲線を描く背もたれとレザーの座面が、快適な座り心地をもたらしてくれます。スタッキングが可能で肘掛けの有無も選択できます。

STOOL 01, 02

様々な場面で使用できる汎用性の高いアイテムです。微妙に異なる2つのスツールがあり、それぞれがこのコレクションにさらなる次元をもたらしています。筋ばったカーブとライン、そして上質なレザーがデザインの特徴です。

SIDE TABLE 01

古風なフォルムを持つシンプルなデザインが特徴で、接合部や素材の美しさが魅力です。異なるソファと組み合わせることができるよう、2つのサイズが用意され異なるソファと組み合わせることができます。

SIDE TABLE 02, 03

ヴァン・ドゥイセンの作品の中でも時代を超越したピースです。好きなように組み合わせることができる2つのモジュールで設計されており、ラッカー仕上げのスチール製の2つのアクセサリで統合できるため、特別なカスタマイズが可能です。天然オーク材と洗練された熱処理アッシュ加工バージョンが展開します。

COFFEE TABLE 01

インテリアにエレガントな雰囲気を与える3サイズのコーヒーテーブルは、ヴァン・ドゥイセンのデザインDNAを受け継ぎ、ソリッド・ウッドとスマートなシェイプが特徴です。

DESK 01

ヴァン・ドゥイセンのプロジェクトでは頻りに登場するプロダクトであり、ソファの後ろにごく普通に置かれています。これは現在の彼の自宅でのスタイルでもあります。ソリッド・ウッド製で、トレスル橋にインスパイアされたシンプルなデザインです。オーク無垢材とアッシュブラックバージョンがあり、2つの異なるサイズで展開します。

TABLE LAMP 01

非常にグラフィカルでありながらクロス型の脚部により洗練された印象を与える、ラッカー仕上げのスチール製ベースとリネンを組み合わせたテーブルランプ。2サイズで展開します。

ACCESSORIES 01

古風で素朴なフォルムの中に、ガラスのディテールが洗練された印象を与えるオブジェクト。ベースは漆喰で仕上げられています。

RUGS 01, 02

ヴァン・ドゥイセンのアントワープの最初の住居の質感と色調からインスピレーションを得て制作したラグ。2種展開され、彼が長年追い求めてきた人気のヘリンボーン柄を採用しています。